

家庭の部 優良賞 佐々木 裕哲 (有田川町)



花づくりや花壇の管理は誰がどのように行っていますか

紫陽花作りは今年で18年目になります。私と妻で行っています。小さな庭ですが、紫陽花の背丈が高ならないように配慮し、何よりも自然体で咲かせるよう管理しています。鉢植えが大半であるため、水やりが大変な作業で、夏場は朝夕2回行っています。1回に2時間以上かかります。剪定も大切で、6月から7月に行います。

ご近所や関係者の反応はどうか、またどのような交流が広がっていますか

平成16年からオープンガーデン（無料）「恵紫園」にしています。期間は1ヶ月間で、その期間中は夜もライトアップしています。休耕地を駐車場として御協力もいただき、紫陽花と言えば「恵紫園」と言っていただけになりました。今年は、県内外から3千人以上の方に来園いただきました。毎年、郡内5つの老人施設入所者の方々が、来園され、花を見て感動していただくのは、花作りをしている者として、何よりうれしく励みにもなっています。小さな花でも花を愛する人が多くなれば、明るい社会につながると思っています。自分でも花を育ててみたいという来園者には、無料で挿し芽を差し上げています。

